

広 報

2023年8・9月合併号

編集委員 江村公良 南出美佐 前原直之 伊原孝子 佐藤栄輔

※自治指導にご協力ください

薬と健康の週間（10月17日～23日）を含む10月～11月に、自治指導員が巡回訪問しますので、自主点検表のご記入等ご協力ください。

なお、自主点検表の一部が例年と違いますのでご確認いただいた上でご記入をお願いいたします。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 東京都委託「健康食品に関する安全性情報共有事業」へのご参加及び健康食品による

健康被害事例収集へのご協力をお願い

東京都健康安全研究センターより、健康食品に関する安全性情報共有事業並びに健康食品との関連が疑われる健康被害事例の収集への協力依頼がありました。

本事業は、健康食品の利用との関連が疑われる健康被害の情報を幅広く収集し、分析・評価を行うことで健康食品による健康被害を未然に防止、あるいは拡大を防止するための大切な情報収集事業の一つと位置付けられています。

つきましては、健康食品による健康被害事例の更なる収集にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

なお、別紙の令和5年度第1回「健康食品」による健康被害事例専門委員会で検討され、情報提供すべきとされた資料「健康食品との関連が疑われる健康被害事例」は、医療関係者向けとなっておりますので、薬局等での内部資料としてご活用ください。

2) 患者からの医薬品副作用報告に関する広報の周知について

医薬品による副作用が疑われる症例についての情報を、患者又はその家族から直接収集し、医薬品の安全対策に活用するために、本報告について、広く患者、国民の皆様に認知していただく必要があることから、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（以下「PMDA」という。）は広報資料を作成し、その周知に努めているところです。

本年も10月17日から23日までの「薬と健康の週間」等の機会において、後日送付させていただく資料をご活用いただくよう、ご協力をお願い申し上げます。

なお資料は、PMDAのウェブサイトからもダウンロードすることができますので、是非ご活用ください。

広報資料（別添参照）

ポスター（A3）、リーフレット（A4）：同一の図柄です

①PMDA からの配布：E メール kanjahokoku-question●pmda. go. jp にて必要部数と送付先をご連絡ください。

※迷惑メール防止対策をしているため、送信の際は●を半角のアットマークに置き換えてください。（以下同様。）

②PMDA ウェブサイトからのダウンロード

<https://www.pmda.go.jp/safety/reports/patients/0030.html>

3)「移植医療啓発活動」への協力について

本年も公益社団法人日本臓器移植ネットワークより、別紙のとおり啓発活動への協力依頼が参りました。

送付資材は、店内掲示用意思表示促進ポスター（B3 縦型）、またスタッフ用資材として、小冊子「いのちの贈りもの」（A5 版、8 頁）、冊子「薬剤師の先生方へ」（A4 二つ折り）の 3 点となります。

別途 10 月上旬に送付予定ですので、これらの資材をご活用いただくようよろしくお願いいたします。

4) 令和 5 年度高度管理医療機器等の営業所管理者等に係る継続研修会の開催について

次のとおり開催されますのでお知らせいたします。

受講申込みにつきましては、東京都薬剤師会ホームページの申込フォームより「受講希望者ご自身でお申込み」いただく必要がありますのでご注意ください。

□主 催：公益社団法人日本薬剤師会・公益社団法人東京都薬剤師会

□開催方法：Web を用いたオンデマンドによる配信

□配信期間：令和 5 年 11 月 20 日（月）～11 月 27 日（月）

□受講料：

①一般管理者 6,000 円

②会員薬局の管理者 3,000 円

③「東京都薬剤師会認定の基準薬局」の管理者 2,000 円

（※関東信越厚生局へ届け出る「施設基準届出薬局」とは異なります）

□申込期間：令和 5 年 10 月 17 日（火）10:00～10 月 30 日（月）

□申込方法：東京都薬剤師会ホームページのお知らせよりお申込みください。

（事前申込制）

5) PMDA が実施する健康被害救済制度に関する集中広報について

PMDA は毎年、「薬と健康の週間」（10/17～10/23）、10 月から 12 月までの 3 か月間を「健康被害救済制度集中広報期間」として、制度の認知度・理解度の一層の向上を目的とした広報活動を積極的に展開しています。

PMDA では、リーフレット、ポスター、その他広報資料を無料で配布しており、ホームページからもダウンロードすることができますので、ご活用いただけますようお願いいたします。

* 広報資料のダウンロード（PMDA ホームページより）

URL：<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0063.html>

豊島区薬剤師会からの連絡事項

1) 新型コロナワクチン配付事業について

新型コロナワクチンの接種拠点施設へ配付を行う事業ですが、現在も事業継続中です。ワクチンは9/19配付分よりXBBへ変更となっております。

拠点薬局におかれましては、引続きよろしく願いいたします。

2) 高齢者の服薬情報提供事業へご協力のお願い

当会と豊島区との共同事業「高齢者の服薬情報提供事業」へのご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年度も該当者へのお知らせはすでに8月末に発送されておりますので、来局された場合はご対応をよろしくお願いいたします。

残薬バグの追加をご希望の場合は、事務局までご連絡ください。

なお、患者さんが来局され対応された先生は、引き続き翌月10日までに事務局まで所定の用紙にて報告をいただけますようお願いいたします。

3) 豊島区薬剤師会ホームページについて

日々情報を更新しております。ご活用ください。

■ <https://www.toyoyaku.jp>

■ 会員専用ページのID、PWはいずれも「toshima」です。

今後とも、内容の充実を図るとともに、よりわかりやすい情報を発信してまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

会員入会

畔原 篤 (B) 個人B会員

会員退会

古源 裕子 (A) ゆう薬局 西池袋2-35-6

会員数報告

A 会 員	115 名
B 会 員	15 名
賛助会員	2 名
合 計	132 名

保険部より

1) 医療扶助のオンライン資格確認に関するお知らせについて

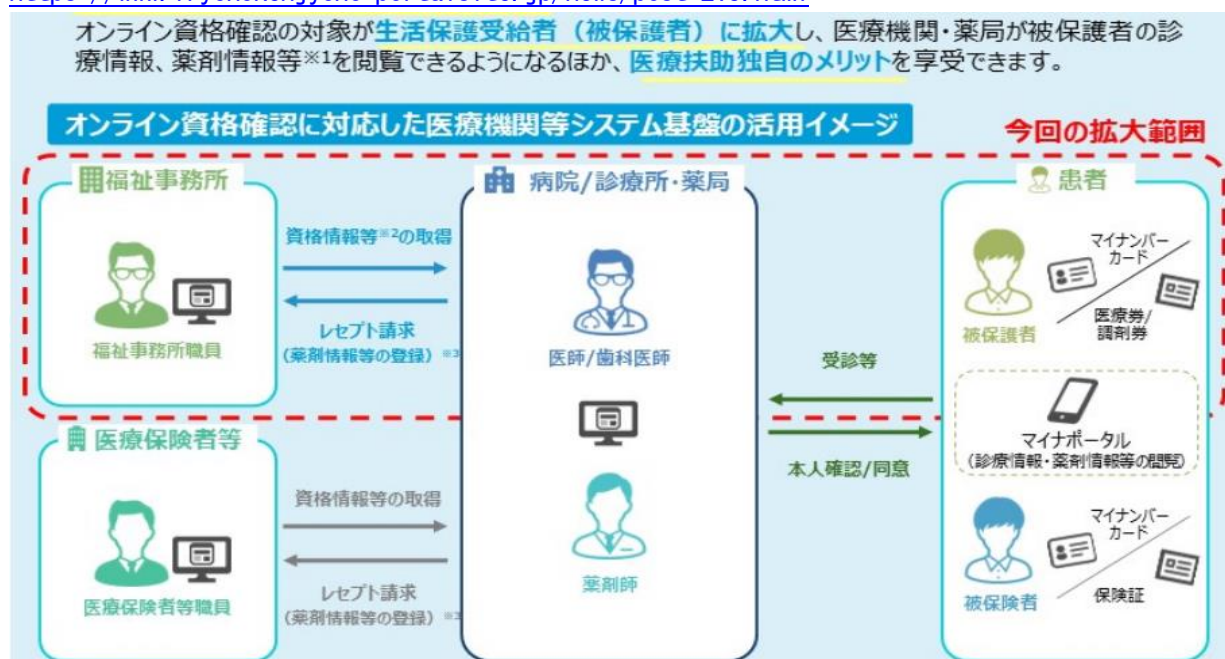
今般、東京都薬剤師会を通じ、厚生労働省社会・援護局保護課保護事業室より連絡がありましたので、ご確認をよろしくお願いいたします。

本連絡は、医療扶助のオンライン資格確認導入に関するものです。今般、医療保険のオンライン資格確認の原則義務化等への対応も踏まえ、医療扶助のオンライン資格確認の円滑な導入準備が進められるよう、リーフレットを作成し、「医療機関等向けポータルサイト」のお知らせにおいて、「医療機関・薬局向け医療扶助のオンライン資格確認導入の手引き公開」の掲載を開始したとのことです。

これら資料につきましては、以下のURL から閲覧が可能となっておりますのでご確認お願い申し上げます。

○ 医療機関・薬局向け医療扶助のオンライン資格確認導入の手引き公開医療機関向けポータルサイト > お知らせ > 2023 年 7 月 14 日【お知らせ】医療機関・薬局向け医療扶助のオンライン資格確認導入の手引き公開

<https://www.iryohoken.jyoho-portalsite.jp/news/post-213.html>



2) 「緊急安全性情報等の提供に関する指針について」の一部改正について及び

緊急安全性情報等の提供に関する指針に関する質疑応答集 (Q&A) について

緊急安全性情報等の提供については、「緊急安全性情報等の提供に関する指針について」によりその運用が定められてきましたが、近年、医療機関等において、情報を電子的に入手することへのニーズが高まっていることを踏まえ、運用の一部が改訂されました。

緊急安全性情報(イエローレター)については、これまで、原則として、その理由等を記した書面を製造販売業者等が医療機関、薬局へ直接配布することにより情報提供が行われてきましたが、今般、迅速性や網羅性の向上を目的として、安全性速報(ブルーレター)における情報提供と同様にファックス、電子メール、ダイレクトメール等を使用した情報提供が可能となりました。情報提供開始後の緊急安全性情報、安全性速報及び改訂後の注意事項等情報等は、速やかにPMDAホームページに掲載され、PMDAメディアナビにおいても速やかに配信されます。また、緊急安全性情報、安全性速報は、製造販売業者の自社等のホームページにも速やかに掲載されますので何かしらの媒体で情報提供があった場合にはPMDAホームページをご確認いただくようよろしくお願いいたします。

3) 令和4年度販売情報提供活動監視事業報告書について

厚生労働省医薬・生活衛生局 監視指導・麻薬対策課より連絡がありました。

国内における医薬品等の適正使用を確保するため、医薬品製造販売業者等による医療関係者を対象とした広告等の情報提供活動を適正化する取組である「販売情報提供活動監視事業」が実施されました。

今般、令和4年度の同事業報告書が取りまとめられました。保険部ページに資料を掲載しておりますのでご確認お願いいたします。

豊島区薬剤師会保険部ページ > 会長会資料からの伝達事項 > 令和5年9月資料

＞ 報14 令和4年度販売情報提供活動監視事業報告書について（事務連絡）

https://drive.google.com/file/d/1ntBKUEg6f9HXQ1kKh3Dznid_zD5Qxaj/view?usp=drive_link

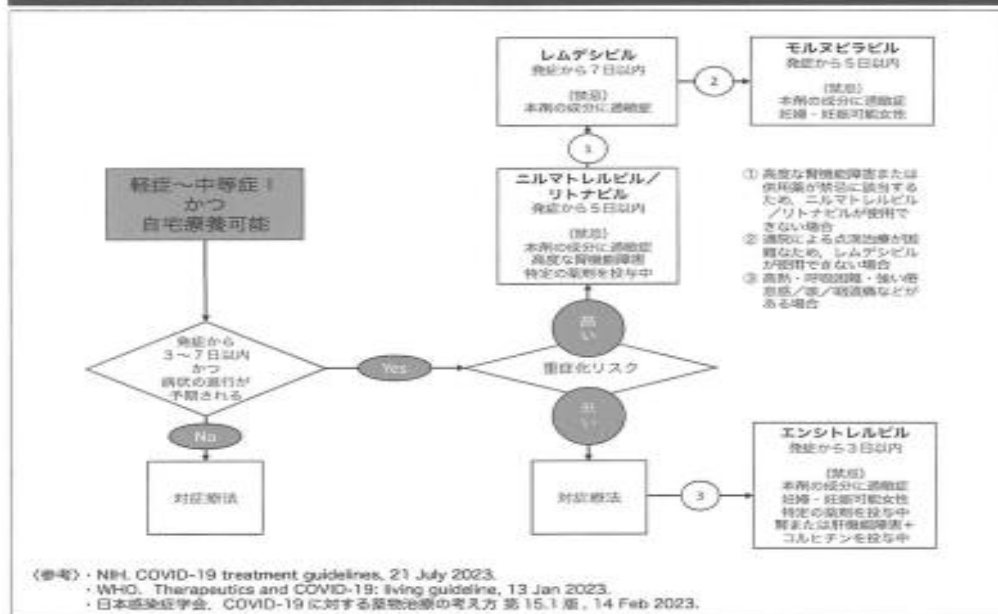
4) 新型コロナウイルス感染症診療の手引きの更新について

新型コロナウイルス感染症診療の手引きが更新され、第10版が発出されました。9版からの変更点で特に重要な点は、エンシトレルビル（ゾコーバ®）以外の抗ウイルス薬の適応が「重症化リスクの高い患者に適応」という表現から「重症化リスクの高い患者にのみ適応」という文言に変わっております。この変更によりエンシトレルビルの処方例が増加する可能性が考えられることから、引き続き調剤時の妊娠の有無・可能性並びに併用薬についての確認を徹底していただきますようよろしくお願いいたします。

2 外来診療

- 重症化リスクの低い(図 4-2)軽症の患者では、特別な医療によらずとも、経過観察のみで自然に軽快することが多い。
- 重症度評価のため、パルスオキシメーターにより SpO₂ を測定することが望ましい。
- 重症化リスクの高い患者では、診断時は軽症と判断されても、発症後数日から 2 週目までに病状が進行することがある。
- 重症化リスクの高い患者に対して、早期に抗ウイルス薬を投与することは、入院や死亡を減らすことが期待される。

成人の外來診療における抗ウイルス薬の選択



- 解熱鎮痛薬や鎮咳薬などの対症療法を必要に応じて行う（非ステロイド性抗炎症薬が COVID-19 の予後を悪化させるというエビデンスはない）。
- 軽症～中等症 I の患者に対し、ステロイド薬は使用すべきではない。ただし、他疾患で使用中のステロイド薬を中止する必要はない。
- 発症から 5 日間、かつ症状軽快から 1 日以上経過するまで、人との接触はできるだけ避けるよう指導する。同居家族がいる場合には生活空間を分けること。マスク着用や手洗いの励行を指導する。
- 急性期の症状が遷延したり再燃する場合には、医療機関を受診するよう指導する。発症から 3 カ月を経過しても、何らかの症状が 2 カ月以上持続しており、他に明らかな原因がない場合には、罹患後症状を疑う。

【基礎疾患】

高齢に加えてさまざまな基礎疾患や生活習慣が重症化のリスク因子として報告されている(表2-1)。ワクチン接種、COVID-19の罹患による免疫状態の変化や新しい変異株の出現により臨床像は変化しており、これらのリスク因子は今後の研究結果に応じて変更されることがある。

表 2-1 重症化に関連する基礎疾患など (米国 CDC まとめ)

エビデンスレベル	高	低
悪性腫瘍	悪性腫瘍 (血液腫瘍)	
代謝疾患	1 型および 2 型糖尿病 肥満 (BMI ≥ 30)	肥満 ($25 \leq \text{BMI} < 30$)
心血管疾患	脳血管疾患 心不全 虚血性心疾患 心筋症	高血圧症
呼吸器疾患	間質性肺疾患 肺塞栓症 肺高血圧 気管支喘息 気管支拡張症 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 結核 嚢胞性線維症	気管支肺異形成
肝疾患	肝硬変 非アルコール性脂肪肝 アルコール性肝障害 自己免疫性肝炎	B 型肝炎 C 型肝炎
腎疾患	慢性腎臓病 (透析患者)	
精神神経疾患	気分障害 統合失調症 認知症	薬物中毒
運動不足	運動不足	
妊娠	妊娠・産褥	
喫煙	喫煙 (現在および過去)	
小児		基礎疾患のある小児
遺伝性疾患	ダウン症候群	鎌状赤血球症 $\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症 サラセミア
免疫不全	HIV 感染症 臓器移植・幹細胞移植 ステロイド等の免疫抑制薬 の投与 原発性免疫不全症候群	

図 4-2 重症化のリスク評価

		リスク低い	リスク高い
重症化リスク因子 (「2-2 重症化のリスク 因子」参照)	年 齢	60 歳未満	80 歳以上
	基礎疾患等	なし	複数あり
	基礎疾患等の管理	良好	不良

〈重症化リスク因子に加えて考慮する点〉

新型コロナワクチン接種状況	発症の 6 カ月以内に追加接種	未接種
症状	咽頭痛・鼻汁のみ	呼吸困難 高熱の持続 強い倦怠感

5) 要指導医薬品として指定された医薬品について

令和5年8月22日付で製造販売承認がされ、要指導医薬品に下表の医薬品が指定されましたのでご確認をお願いいたします。

有効成分	販売名	製造販売業者	承認年月日	調査期間（予定）
ロキソプロフェンナトリウム水和物／ブロムヘキシン塩酸塩／クレマスチンフマル酸塩／ジヒドロコデインリン酸塩／dl-メチルエフェドリン塩酸塩	ルルアタックLX ロキソニン総合かぜ薬	第一三共ヘルスケア株式会社	令和5年8月22日	安全性等に関する製造販売後調査期間（3年）
ロキソプロフェンナトリウム水和物／d-クロルフェニラミンマレイン酸塩／ジヒドロコデインリン酸塩／dl-メチルエフェドリン塩酸塩／グアイフェネシン／無水カフェイン	コルゲンコーワLX錠	興和株式会社	令和5年8月22日	安全性等に関する製造販売後調査期間（3年）

6) 令和4年度医薬品販売制度実態把握調査結果のお知らせ及び法令遵守に向けた取組の

お願いについて

厚生労働省医薬局総務課より、報道発表がありましたのでお知らせいたします。

今年度の調査結果では、医薬品販売ルールの遵守率に大幅な低下が見られた項目があり、具体的には、第1類医薬品販売に際して情報提供された内容を理解したかどうかの確認について「確認があった」は全体で57.7%（薬局で56.4%）であったほか、濫用等のおそれのある医薬品を複数購入したときの対応が「適切であった」割合は全体で76.5%（薬局で47.1%）と遵守状況が大きく悪化しており、看過できない状況となっています。

また今回は、一般用新型コロナウイルス抗原定性検査キット販売に係る調査も実施されましたが、使用者が検査後に適切な行動をするための情報提供がほとんどなされていなかったという調査結果となりました。

医薬品を販売するには区分に応じた適切な対応を再度徹底するようお願い申し上げます。

<確認事項>

- ① 情報提供(要指導医薬品については指導)の内容を理解したこと、他に質問がないことを確認していること。
【要指導・第1類は義務、第2類・第3類は努力義務】
- ② 「濫用等のおそれのある医薬品」^{※2}は1人1包装単位で販売していること。

※注2：「濫用等のおそれのある医薬品」は、次の【】に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤【1.エフェドリン、2.コデイン、3.ジヒドロコデイン、4.プロモバレリル尿素、5.ブノイドエフェドリン、6.メチルエフェドリン】
- ③ 一般用新型コロナウイルス抗原定性検査キットの販売の際に、第1類医薬品のルールに従い、使用者の状況確認等を行い、購入者に対し、検査の実施方法及び以下を説明した上で、販売していること。
 1. 偽陰性の可能性があること
 2. 陰性証明として用いることができないこと
 3. 陽性の場合の受診勧奨
 4. 陰性であっても感染対策を行うこと
 5. 症状がある場合の受診勧奨

7) 麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令の一部を改正する

政令の公布について

令和5年9月29日より新たに7物質が麻薬に指定されました。

詳細は保険部ページより該当資料をご確認ください。

豊島区薬剤師会保険部ページ > 会長会資料からの伝達事項 > 令和5年9月資料 > 報26_麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令の一部を改正する政令の公布について（通知）（事務連絡）

https://drive.google.com/file/d/1JH1IzDasVmxh4aDR_-jX3ckGQfJxF1E7/view?usp=drive_link

8) 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部改正について

令和5年9月10日より新たに3物質及び2物質群について指定薬物として指定されました。

詳細は保険部ページより該当資料をご確認ください。

豊島区薬剤師会保険部ページ > 会長会資料からの伝達事項 > 令和5年9月資料 > 報27_医薬品医療機器法第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部改正について（施行通知）（事務連絡）

https://drive.google.com/file/d/16Nko223vI-vkRYJctAkWB6CuwCJ-IdUP/view?usp=drive_link

9) 【再掲】 保険に関する情報は「豊島区薬剤師会保険部グループページ」をご覧ください

豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために、専用のページを設けております。URLより通知等の原文のPDFが閲覧可能です。

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > googleドライブはこちら

<https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1Izvj16An3GWZy3JDSIgLS0TVIawLkDRX>



学術部より

1) 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

10月の勉強会は次のとおり実施いたします。

日時：令和5年10月26日（木）19:45-21:20

場所：今回は情報通信機器（Zoom）を用いて実施いたします。

内容：特別講演 19:50 ～ 20:50

AMR対策アクションプラン（2023-2027）

☆今回の勉強会は東京都薬剤師会薬剤師生涯研修認定制度の認定単位1点となります。

☆申し込みを豊島区薬剤師会HPからの参加登録のみに限らせて頂きます。

☆申し込み方法：豊島区薬剤師会HPにアクセス→「勉強会・研修会情報」→

「お申し込みはこちら」をクリック→必要事項を入力し送信

☆参加受付開始日時：令和5年10月2日（月）9:00～10月20日（金）12:00

☆ご参加を事前申し込み100名様までと限らせて頂きます。

☆認定単位をご希望の方で薬剤師免許証コピー未提出の方は薬剤師免許証のコピーのFAXをお願いいたします。（過去に提出されていれば結構です。）

2) 【再掲】勉強会・研修会の単位付与について

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、現在のところ、豊島区薬剤師会の勉強会・研修会は、情報通信機器を用いた研修を中心に実施しておりますが、単位付与についての問い合わせが増えております。

情報通信機器を用いた研修の視聴確認は、WEBシステム上のログとキーワードの確認によって行っております。

また、単位は個人への付与であることから、各自のログが必要であることと、視聴確認の観点から、キーワードの提示は不定期であり、かつ複数回の提示はないことをご理解いただきますようお願いいたします。

なお、単位付与の基本的な考え方について豊島区薬剤師会ホームページに掲載しておりますので、ご確認いただくようお願いいたします。

薬学生実務実習関係

1) 【再掲】東京都薬剤師会「学生向け」「とやく携帯メルマガ」配信のお知らせ

東京都薬剤師会では、薬学生が、卒業後「東京都薬剤師会に入会しよう」という動機づけとなることを期待して、携帯電話によるメールマガジンの配信を開始します。実務実習受入薬局には案内ポスターを配布いたしますので、薬学生への案内をお願いいたします。なお、学生対象ですが、会員への配信も可能です。

池袋あうる薬局輪番

10月の輪番は以下の通りです。出勤よろしくお願ひいたします。

お願ひ ～輪番に入る7日前までに、出勤する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

10月	日勤 9:00 ～ 16:30		準夜 16:00 ～ 22:00	
				事務兼務
1日(日)	上池袋薬局	こまごめ薬局	平和通り保健薬局	前原
7日(土)			田辺薬局豊島長崎店	河添
8日(日)	さの薬局	雄飛堂薬局トキワ通り店	チチブ薬局(O)	南出
9日(月)	池袋駅前げんき薬局(M)	いちょう薬局(S)	薬局マツモトキヨシ 東長崎駅北口店	南出
14日(土)			あかまつ薬局	河添
15日(日)	雄飛堂薬局上池袋店	ヒバリ薬局	あけぼの薬局南長崎店	黒須
21日(土)			かもめ薬局	江村
22日(日)	池袋駅前げんき薬局(S)	アリス薬局大塚店	池袋萬盛堂薬局	黒須
28日(土)			デイジー薬局東池袋店	江村
29日(日)	[B] 畔原 篤 (アスト薬局巣鴨店)	こまごめ薬局	薬局マツモトキヨシ 東長崎駅北口店	南出

長崎休日診療所派遣

10月の輪番派遣は以下の通りです。出勤よろしくお願ひいたします。

10月	
1日(日)	長崎調剤薬局
8日(日)	デイジー薬局東池袋店
9日(月)	西池薬局
15日(日)	長崎調剤薬局
22日(日)	西池薬局
29日(日)	長崎調剤薬局

医薬品・情報管理センター報告

○管理センター売上及び仕入

2023年7月売上金額 ￥4,738,849―

2023年7月仕入金額 ￥4,641,746―

2023年8月売上金額 ￥4,646,736―

2023年8月仕入金額 ￥4,370,226―

○相談件数

7月	件数
薬局からの処方箋応需	7
患者からの処方箋応需	2
医療用医薬品についての相談	3
医療機関の紹介	1
一般用医薬品についての相談	2
その他	14
合計	29

8月	件数
薬局からの処方箋応需	7
患者からの処方箋応需	6
医療用医薬品についての相談	3
医療機関の紹介	1
一般用医薬品についての相談	0
その他	8
合計	25

○池袋あうる薬局処方せん受付状況

7月	休日夜間	126 枚
	その他	330 枚
8月	休日夜間	92 枚
	その他	301 枚

○情報発信

国民健康づくり計画「健康日本 21」について

厚生労働省は 2024 年度から第 3 次計画で設定する数値目標をまとめました。
計画は健康寿命の延伸や健康格差の縮小を目的に策定されています。
第 3 次では 50 項目ほどの目標を定められており、主な数値目標は下記のとおりです。

項目	現状	2032 年度の目標
食塩摂取量（1 日当たり）	10.1g	7g
野菜摂取量（1 日当たり）	281g	350g
果物摂取量（1 日当たり）	99g	200g
睡眠を十分に確保できている人	53.2%（20～59 歳）	60%
※	55.8%（60 歳以上）	60%
1 日の平均歩数	7,864 歩（20～64 歳男性）	8,000 歩（20～64 歳男性）
	6,685 歩（20～64 歳女性）	8,000 歩（20～64 歳女性）
	5,396 歩（65 歳以上男性）	6,000 歩（65 歳以上男性）
	4,656 歩（65 歳以上女性）	6,000 歩（65 歳以上女性）
喫煙率	16.7%	12%

※：6～9 時間（60 歳以上は 6～8 時間）を十分な睡眠時間としています。

（2023. 5. 17 共同通信 記事より抜粋）

日本は平均および健康寿命ともに長さは世界一ですが、その差が約 10 年間で、その期間が医療や介護に大きく影響しています。

私たちは、日々薬物療法の適切な実践に寄与するために活動していますが、高度な医薬品が開発されている現状でも、まず食事や運動などのライフスタイルの改善が死亡リスクや健康寿命延伸に効果的だと考えられていますので、非薬物療法への貢献にも携わる必要性を感じました。

文責 河添忠夫

理事会報告

【8 月度】

2023 年 8 月 9 日（水）午後 8 時 30 分より豊島区薬業会館にて理事会が開催されました。

出席者：佐野会長 伊原副会長 佐藤副会長 江村副会長 田崎常務理事 元谷常務理事、
前原常務理事 南出常務理事 黒須理事 林理事、内山理事 原嶋理事 小林理事
北川理事 原田理事 藤平理事 廣田監事

○報告事項

1. 学術・DI 担当報告
2. 防災・公衆衛生担当報告
3. 総務・会計担当報告
4. 保険担当報告
5. 地域医療担当報告
6. 池袋あうる薬局担当報告
7. その他

○協議事項

1. 都立大塚病院の院外処方箋様式変更について

○審議事項

1. 健康展テーマ、測定機器について
テーマは、『めざせ身体と心の元気二刀流 ～あなたの健康サポーター 豊島区薬剤師会～』、新規測定機器は、「脳年齢計 ATMT」に、出席者全員により承認された。
2. 報酬・出勤費に関する内規について
公開講座・研修会等の講師料は 30 分に付き 5,000 円に改定することを出席者全員により承認された。「報酬・出勤費に関する内規」を改定し、9 月 1 日施行とする。
3. 新入会承認の件
アスト薬局巣鴨店の畔原篤先生から B 会員として入会希望があり、出席者全員により承認された。
4. 四師会コンペ参加者について
薬剤師会からの参加者を決定した。
5. RX クラウドについて
調剤薬局向けクラウドサービスのデモンストレーション導入を池袋あうる薬局で実施したいとの提案があり、次のあうる薬局運営委員会で検討することに決定した。

6. 豊島区看護師会設立披露宴参加者について
会費とは別に参加者一人当たり 5,000 円をお祝い金として薬剤師会が拠出することが承認された。
7. 日薬学術大会公募枠の人選について
公募でホーム薬局大川先生の参加を確認した。
8. 池袋あうる薬局におけるインボイス制度対応レジ購入&キャッシュレス決済対応に関して
エアレジの購入、エアペイの導入が出席者全員により承認された。
9. 広報について
8 月、9 月は合併号とすることが出席者全員により承認された。
10. 次回、理事会は 9 月 13 日（水）に開催することが、出席者全員により承認された。

【9 月度】

2023 年 9 月 13 日（水）午後 8 時 30 分より豊島区薬業会館にて理事会が開催されました。

出席者：佐野会長 伊原副会長 佐藤副会長 江村副会長 田崎常務理事 前原常務理事
南出常務理事 黒須理事 林理事、内山理事 原嶋理事 小林理事 北川理事
原田理事 藤平理事 大澤監事 廣田監事

○報告事項

1. 東京都薬剤師会「地区及び職域薬剤師会 会長会」報告
2. 学術・DI 担当報告
3. 防災・公衆衛生担当報告
4. 総務・会計担当報告
5. 保険担当報告
6. 地域医療担当報告
7. 池袋あうる薬局担当報告
8. その他

○協議事項

1. 高齢者総合相談センターのコア会議内容報告体制の構築について
豊島区 8 高齢者総合相談センター毎の薬局、薬剤師の活動を把握のために、コア会議の内容を報告することを提案し、議事録を収集することが決まった。
2. 育成を鑑みての担当副会長・主担当・担当の見直し
育成を念頭に職掌分担表の見直しを提案した。引き続き、次回の理事会で検討する。
3. 役員選任規程制定について
選考委員の人数は、2～4 名とすることが承認された。
立候補者の資格等について今後、協議することとした。

○審議事項

1. 居山税理士顧問料について
顧問料の値上げをについて承認した。
2. 防災フェスで使用するおくすり手帳の購入について
おくすり手帳の購入について、承認された。
3. 四師会コンペ参加者について
ハンデキャップについては、江村副会長に一任する。
4. 令和 5 年度東京都災害医療図上訓練について
佐野会長が、説明会に出席されることが決まった。

5. RXクラウドについて
あうる薬局へのデモンストレーション導入について承認された。
6. ふくし健康まつり公開講座演者、演題について
小林理事が演者に立候補されて承認された。
7. eST-aid お知らせ機能本番移行について
テスト期間を来月の理事会まで延長することが決まった。
8. 次回、理事会は10月11日（水）に開催することが、出席者全員により承認された。

豊島区薬剤師会の活動（7月・8月）

- | | | |
|---------|-----------------------------------|-----------|
| 7/ 1（土） | 豊島区トリアージ訓練 | |
| 7/ 4（火） | いけよん包括コアミーティング | |
| 7/ 6（木） | 池袋あうる薬局運営委員会 | |
| 7/ 6（木） | 自殺・うつ病の予防対策委員会 | |
| 7/ 8（土） | 地区職域薬剤師会会長会 | |
| 7/ 8（土） | 「令和5年度地包括ケアシステムにおける薬局・薬剤師の機能強化事業」 | 在宅地区担当者会議 |
| 7/12（水） | 豊島区薬剤師会 理事会 | |
| 7/18（火） | 豊島区健康プラン推進会議 | |
| 7/19（水） | 実務実習生集合研修 | |
| 7/20（木） | 豊島区薬剤師会 学術講演会 | |
| 7/21（金） | 医薬協議会 | |
| 7/26（水） | 健康展打合せ | |
| 8/ 3（木） | 池袋あうる薬局運営委員会 | |
| 8/ 9（水） | 豊島区薬剤師会 理事会 | |
| 8/10（木） | ふくろうの杜圏域コアメンバー会議 | |
| 8/23（水） | 元気はつらつ報告会 | |
| 8/24（木） | オンライン服薬指導勉強会 | |
| 8/27（日） | 薬学講習会 | |
| 8/28（月） | 自民党予算要望面談 | |
| 8/29（火） | 都民ファースト予算要望面談 | |
| 8/30（水） | 公明党予算要望面談 | |

医薬品分割販売利用案内

令和5年10月

公益社団法人豊島区薬剤師会 会長
豊島区医薬品・情報管理センター センター長

※要遮光の医薬品（散剤、顆粒、ドライシロップ、水剤）について、仕切り書と薬ラベルに「遮光」と記載することになりました。保存に関しては各薬局にて管理をお願いいたします。

1. 分割販売品目

医薬品約1800品目、投薬ビン・軟膏壺などの医療材料

豊島区薬剤師会ホームページに販売品目リストを掲載しております。

2. 販売単位

錠剤・カプセル	1錠・1カプセル単位
散剤・顆粒・ドライシロップ	1g単位（バラ）、1包単位（分包品）
水剤	1ml単位（バラ）、1包単位（分包品）
軟膏・クリーム	1g単位（バラ）、1本単位（チューブ）
点眼・点耳・吸入	1本単位
ハップ剤	1袋単位
坐剤	1個単位
医療材料等	1個単位

容器が必要な場合は、所定の容器（有料）を使用いたします。

3. 販売価格

医薬品	薬価（消費税込）
その他（医療材料等）	取扱品目リストに掲載

4. 手数料

豊島区薬剤師会 会員	無 料
区外 東京都薬剤師会 会員	1回 110円（消費税込）
その他医療機関	1回 2200円（消費税込）

5. 検収・返品

医薬品受領時に必ずご確認いただき受領印もしくは自署をお願いいたします。
品質管理上、返品はできません。
ただし、メーカー回収の場合は、この限りではありません。

※使用期限が2ヵ月未満の場合は事前に確認の連絡をさせていただきます。
2ヵ月以上でも期限の確認が必要な方は発注書の備考欄にその旨をご記入ください。

6. 発注方法

注文方法 : 専用の発注書に必要事項を記入のうえ、FAXにてご注文ください。
(電話での注文はお受けしていません。)

受付時間 : 9時 から 16時30分 月曜日～土曜日

受取時間 : 9時 から 17時 月曜日～金曜日
9時 から 21時30分 土曜日・日曜日・祝日

※年末年始、棚卸等により臨時休業する場合があります。(ホームページでご確認ください)
※指定の発注書は、ホームページよりダウンロードできます。

7. 利用者の確認事項

初回利用時には、開設許可証の写しをご提出いただきます。
また、都薬の会員証をお持ちの方は会員証の写しもご提出ください。
なお、豊島区薬剤師会会員の方は提出不要です。

その他開設許可更新等、管理センターが開設許可証の確認が必要と判断した場合には、再度ご提出いただくことがあります。

8. 支払い方法

豊島区薬剤師会会員は、原則として月末日締め「翌月口座引落」となります。
その他の方は、「薬品受け取り時に現金支払い」となります。

- * 管理センターでは、会員様の要望のあるものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては「取扱い要望書」に記入し、あうる薬局に提出してください。FAXでかまいません。「取扱い要望書」は、豊島区薬剤師会ホームページからもダウンロードできます。

公益社団法人豊島区薬剤師会
医薬品・情報管理センター 御中
FAX 03-3984-7546

取扱い要望書

令和 年 月 日

薬局名

以下の製品の取扱いを要望します

製品名	規格

管理センター取り扱いリスト追補

* 新規取り扱い(過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む)

	製品名	小分単位	備考
	BD マイクロファインプロ	パック	
内	アクトス錠 15	錠	
内	アローゼン顆粒	包	
内	イノラス配合経腸用液(紅茶)	パウチ	
内	エカード配合錠 HD	錠	
内	エルサメット配合錠	錠	
内	オラセフ錠 250mg	錠	
内	オルミエント錠 4mg	錠	
内	グリベック錠 100mg	錠	
内	ケレンディア錠 10mg	錠	
内	ゼチーア錠 10mg	錠	
内	タケキャブ OD 錠 10mg	錠	
内	ビスプロロールフマル酸塩錠 5mg「DSEP」	錠	
内	ベネット錠 17.5mg	錠	
内	ミラベックス LA 錠 0.375mg	錠	
内	ロートエキス散「ホエイ」	g	
内	イブプロフェン錠 100mg「タイヨー」	錠	
内	イミダプリル塩酸塩錠 2.5mg「サワイ」	錠	
内	ウリアデック錠 40mg	錠	
内	エペリゾン塩酸塩錠 50mg「NIG」	錠	
内	エレンタール配合内用剤	袋	
内	キョウニン水「ケンエー」	ml	
内	クリアナール錠 200mg	錠	
内	酢酸垂鉛錠 25mg「サワイ」	錠	
内	酢酸垂鉛錠 50mg「サワイ」	錠	
内	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg「SW」	錠	
内	タンドスピロンクエン酸塩錠 5mg「サワイ」	錠	
内	ベニジピン塩酸塩錠 2mg「サワイ」	錠	
内	ミネブロ OD 錠 2.5mg	錠	
内	モビコール配合内用剤 HD	包	
内	ロサルヒド配合錠 LD「サワイ」	錠	
外	エンペシド外用液 1%	本	
外	ゲンタマイシン点眼液 0.3%「日点」	本	
外	ハルロピテープ 8mg	枚	
外	フェルビナクスチック軟膏 3%「三笠」(販売 三笠)	本	
外	フルティフォーム 125 エアゾール 120 吸入用	個	
外	フルティフォーム 50 エアゾール 56 吸入用	個	
外	ブロメライン軟膏 5 万単位/g(ジェイドルフ)	本	

外	ベストロン耳鼻科用 1%	本	
外	レルベア 100 エリプタ 30 吸入用	個	
外	ロキソニンテープ 50mg	袋	
外	アドフィードパップ 40mg	袋	
外	トブラシン点眼液 0.3%	本	
外	プロピレングリコール「丸石」	ml	
外	ポビドンヨードゲル 10%「イワキ」	本	
外	ライゾデグ配合注フレックスタッチ	本	

* 取り扱い中止

	製品名	備考
内	アルプラゾラム錠 0.4mg「サワイ」	
内	アンジュ 21 錠	
内	イコサペント酸エチルカプセル 300mg「サワイ」	
内	エバスチン錠 10mg「サワイ」	
内	オランザピン細粒 1%「サワイ」	
内	ジュリナ錠 0.5mg	
内	ポリコナゾール錠 50mg「JG」	
内	マーロックス懸濁用配合顆粒	
内	ミニリンメルト OD 錠 25 μ g	
内	アリピプラゾール錠 12mg「サワイ」	
内	エペリゾン塩酸塩錠 50mg「テバ」	
内	キョウベリン錠 100	
内	ジクロフェナク Na 徐放カプセル 37.5mg「トーフ」	
内	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg「サワイ」	
内	セフspan細粒 50mg	
内	タリージェ OD 錠 2.5mg	
内	タリージェ OD 錠 5mg	
内	テシプール錠 1mg	
内	ベタヒスチンメシル酸塩錠 6mg「日医工」	
内	ラコール NF 配合経腸用液(コーヒー)	
内	レキップ CR 錠 2mg	
内	レバミピド顆粒 20%「日医工」	
外	フラビタン眼軟膏 0.1%	

健康食品との関連が疑われる健康被害事例

1 収集事例について

令和5年6月に開催された東京都食品安全情報評価委員会令和5年度第1回「健康食品」による健康被害事例専門委員会（以下「専門委員会」という。）において検討した12事例における、症状別の件数は下記のとおりです。

消化器症状	3 事例
皮膚症状	3 事例
嘔気・嘔吐	3 事例
肝機能障害・検査値異常	2 事例
だるさ、その他の血液検査値異常、下痢、腹部膨満感、血圧上昇、腹痛	各 1 事例

2 健康被害事例

専門委員会における検討の結果、東京都医師会及び東京都薬剤師会宛情報提供すべきとされた事例がありましたので、収集した事例を関連情報とともにお知らせします。

（1）米ヌカエキスを含有する製品により健康被害を発症したと疑われる事例

摂取期間	年齢・性別	基礎疾患及び治療薬	症状・異常所見等
約 2 か月	60 代女性	腰背部痛/骨粗鬆症 (治療薬：記載なし)	肝機能障害・検査値異常 摂取中止で軽快 ・血液検査結果 摂取前 : AST26、ALT23 摂取後 : AST42、ALT59 中止後 2 か月 : AST29、ALT32 中止後 5 か月 : AST29、ALT29

基礎疾患により整形外科に通院している患者です。診察の過程で、健康食品摂取後に肝機能検査数値が上昇したことに担当医が気付きました。その後、当該製品の摂取を中止したことにより軽快した事例です。

患者対応時の参考としていただくと共に、健康食品の利用についての積極的な聞き

取りをお願いします。

(2) DHA、EPA、ARAを含有する健康食品の摂取により健康被害を発症したと疑われる事例

摂取期間	年齢・性別	基礎疾患及び治療薬	症状・異常所見等
約 1 か月	60 代女性	高血圧・高脂血症(中性脂肪) (治療薬：プロプレス(4)、ベザトールSR)	胃腸の不快感、だるさ 摂取中止で軽快 ・血液検査実施。胃カメラ正常、CT正常 ・血液検査 摂取前：AST28,ALT27,CRP0.05 摂取後：AST93,ALT73, LDH274,CRP0.5 中止後：AST48,ALT42 ・以前から他の健康食品の利用はしていない。 ・摂取中止後軽快。 ・医師の診察：あり 投薬：アコファイド

患者は、当該健康食品を試しに 1 か月程度摂取している途中で胃腸の不快感、体のだるさが現れたため、医療機関を受診し、血液検査を実施しました。その結果、肝機能検査値の上昇を認めた事例です。

患者対応時の参考としていただくと共に同様の事例がないか積極的な聞き取りをお願いします。

(3) キニーネを含有する飲料（カクテル）の摂取により健康被害を発生したと疑われる事例

摂取期間	年齢・性別	基礎疾患及び治療薬	症状・異常所見等
2 回	70 代男性	高血圧 (治療薬: ニフェジピン CR、大建中湯)	ひどい痒み ・皮膚科受診し、入院（1 回目：1 週間、2 回目：検査のため）、プレドニン（5）、ベポタスチンを投薬。 ・服用薬は一度すべて中止した。 ・パッチテストでは分からず、血液検査などでキニーネが原因であると判明した。 ・原因判明後、ニフェジピン CR、大建中湯は再開。

クルーズ船上でキニーネ入りのカクテルを摂取したところ、ひどい痒み等の皮膚症状により入院を要した事例です。血液検査などでキニーネが原因であると判明しました。

当事例が海外クルーズであったか定かではありませんが、海外の製品には、日本では食べ慣れない原材料が使用されていることもあり、思わぬ健康被害を引き起こすことがあります。

皮膚症状や消化器症状は日常生活の中でも比較的起こりやすく、また自覚しやすいため、健康食品の利用との因果関係に気づかないまま受診されることがあります。このような症状での受診があった場合には、健康食品の利用についての聞き取りとともに、利用があった場合は利用後の体調等についての確認をお願いします。

(4) スピルリナを含有する健康食品の摂取により吐気を発症したと疑われる事例

摂取期間	年齢・性別	基礎疾患及び治療薬	症状・異常所見等
1 日	50 代女性	なし	コロナ後遺症改善目的で当該製品を摂取 摂取当日に吐気を催し、翌日摂取を中止、その後軽快した。

患者が、当該製品がコロナ後遺症を改善すると考えた理由は特定できません。しかし、SNS では誤った情報や悪質なデマが拡散されることがあり、ウイルスや治療方法など生命・身体に関する不確かな情報もあります。患者が誤った健康情報を信じ、適切な医療の機会を失う可能性もあります。

患者対応時の参考としていただくと共に同様の事例がないか積極的な聞き取りをお願いします。

3 その他

専門委員会において、医療機関に情報提供すべきとされた事項がありましたので以下のとおりお知らせします。

○ 基礎疾患を持つ人、アレルギー体質の人の健康食品の利用について

基礎疾患があり医療用医薬品を服用している方やアレルギー体質の方は、健康食品との併用により有害事象を受けやすい可能性があります。患者対応時の参考としていただくと共に同様の事例がないか積極的な聞き取りをお願いします。

ピー・エム・ディー・エー **Pmda** にくすりの副作用が出たら、
Pmdaにお知らせください

患者副作用報告



詳細は

患者副作用報告

検索



※「医薬品副作用被害救済制度」による給付金請求は患者副作用報告とは別の手続きが必要です。
詳細は「医薬品副作用被害救済制度」検索からご確認ください。

独立行政法人 **Pmda** 医薬品医療機器総合機構

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

くすりの副作用が出たら、**Pmda** にくすりの副作用が出たら、**Pmda**にお知らせください

患者副作用報告

詳細は

患者副作用報告

検索



独立行政法人 **Pmda** 医薬品医療機器総合機構

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

くすりの副作用が出たら、**Pmda** にくすりの副作用が出たら、**Pmda**にお知らせください

患者副作用報告

詳細は

患者副作用報告

検索



独立行政法人 **Pmda** 医薬品医療機器総合機構 厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

ピー・エム・ディー・エー **Pmda** にくすりの副作用が出たら、
Pmdaにお知らせください

患者副作用報告

詳細は

患者副作用報告

検索



独立行政法人 **Pmda** 医薬品医療機器総合機構 厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



(案)

薬局へ設置・掲示して頂く啓発資材

※追加発注は、WEB申込

(<https://www.jotnw.or.jp/goods/>)にて承ります。

送付資材



意思表示促進ポスター(B3縦型)

健康保険証裏面やその他の意思表示ツールでの意思表示促進を目的に製作しました。

また、デジタルサイネージ用データもご用意しています。当社団のホームページよりダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

■デジタルサイネージのご案内：
<https://www.jotnw.or.jp/signage/>

スタッフ用資材



小冊子「いのちの贈りもの」(A5版、8頁)

臓器移植についての解説書です。



冊子「薬剤師の先生方へ」【A4二つ折り】

表面には薬剤師の先生にご協力いただいたこと、中面には臓器移植や意思表示について掲載し、お読みいただいた後は、中面を店舗内に掲示して来局者に情報提供ができます。

追加発注送付資材



意思表示説明用リーフレット設置セット

健康保険証や運転免許証裏面の意思表示欄への記入方法、臓器提供の流れを説明したリーフレットです。

スタッフ用資材



think transplant

臓器移植経験者や臓器提供ご家族の手記です。



グリーンリボンピンバッジ

スタッフ白衣着用分です。

